

日本金属プレス工業協会主催

第 115 回金属プレス加工技術研究会（セミナー）

「サステナブル時代のプレス加工金型と表面処理技術」

主 催：一般社団法人日本金属プレス工業協会

協 賛：（一社）日本塑性加工学会、（一社）型技術協会、（一社）日本鍛圧機械工業会
（一社）日本金型工業会、（一財）素形材センター、ファインブランキング技術研究会

脱炭素、資源循環、労働力不足への対応が同時に求められるなか、プレス加工の現場では「金型をいかに長く、安定して、無駄なく使うか」が重要な経営課題になっています。本講演では、金型の長寿命化と加工品質の安定化を支える表面処理技術に着目し、サステナブルなものづくりを実現するための考え方と最新動向を、実務目線でわかりやすく解説します。是非参加をお願いします。

開 催 日：2026 年 11 月 19 日(木) 10：00～17：00 （受付・開場時間 9：30～）

会 場：[機械振興会館](#) B3 階 B3-6 会議室 ※対面開催のみ
[（東京都港区芝公園 3-5-8](#) TEL：03-3434-8216）

プログラム：

開会の辞 （一社）日本金属プレス工業協会技術・教育委員長 相澤 龍彦 氏
司会 （午前の部）八木技術士事務所 八木 隆 氏
（午後の部）表面機能デザイン研究所 相澤 龍彦 氏

時 間	内 容	講 師
10：10～11：10	総論・・・サステナブル時代の金型表面処理・表面改質のこれから	表面機能デザイン研究所 相澤 龍彦 氏
11：10～11：55	金型向け表面処理の最新動向 ～金型寿命延長で重要な要素技術（表面処理、コーティング、潤滑油）について～	塑性加工用金型の界面反応調査研究委員会（型技術協会） オーエスジーコーティングサービス株式会社 福井 茂雄 氏
11：55～13：00	昼食	
13：00～13：45	超高強度鋼板のピアス加工における金型損傷に及ぼす表面処理の影響	株式会社本田技術研究所 興津 貴隆 氏
13：45～14：30	ハイテン用表面処理技術（コーティング）の現状と課題	フジタ技研株式会社 南条 吉保 氏
14：30～14：40	休憩	
14：40～15：25	DLC コーティングのプレス加工への応用（アルミ、銅加工）	株式会社オンワード技研 瀧 真 氏
15：25～16：10	薄板成形用金型の表面処理技術について	エリコンジャパン株式会社 大崎 隆史 氏
16：15～16：55	総合討論	講師全員

注意事項：発表資料の撮影・録画（画面キャプチャーを含む）、録音、保存、再配布は禁止とします。

【参加要領】

- ◆定 員 40 名（先着順）※催行人数 15 名
- ◆参 加 費 主催及び協賛会員：13,200 円（税込）
一 般：26,400 円（税込）
※昼食用弁当をご用意いたします
- ◆お 申 込 下記フォームもしくは右記二次元コードよりお申込
ください
<https://forms.office.com/r/4bQHcEUYbb>
- ◆申込締切 2026 年 11 月 6 日（金）
※11 月上旬に請求書を発行いたします。

申込用二次元コード



◆問い合わせ先
（一社）日本金属プレス工業協会
事務局 担当：伊藤
Mail：jmsa@nikkin.or.jp
TEL：03-3433-3730